

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			複数ある部屋を療育の目的別に活用しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な指導ができるよう職員配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	段差をなくす、手すりをつけるなど今後改善したいと考えております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々ミーティングを行い、業務改善に努めております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表などを通して、ニーズに合わせた支援が出来るよう取り組んでおります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			顧問医師による評価、指導を定期的に受けています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内で研修プログラムを実行し月に数回研修を行うほか、外部の研修にも積極的に参加しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ミーティング内で計画作成のための会議を行い、個人でなくチーム皆の意見を取り入れて作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内共通のアセスメントツールを使用して適宜活用するようにしております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所職員で行う他、社内他事業所の活動も情報共有をしております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			いつも同じにならないように、日々利用児の状況に合わせて変更しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇や休日は、長時間の滞在になるため午前と午後でそれぞれ課題(創作活動、公園で運動など)に取り組んでおります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団での活動が難しい利用児に対しても、集団での活動機会を提供するなどの計画となっております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			受け入れ前にミーティングをしております。スケジュールと送迎業務などの役割を確認してから支援を開始しております。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後にLINEワークスを利用して職員で共有に努めております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録は主観を入れず事実だけを書き留めるよう職員間で確認し正確な記録の技術の向上に努めております。またケースによりどう対応すればよかったかなど検証し改善策を話し合う取り組みをしております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを実施しております。計画の見直しが必要かチームで検討するよう取り組んでおります。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			日常生活動作支援への取り組みや創作活動、余暇の提供など様々な活動を取り入れております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			日頃担当している職員など、その利用児をよく理解している者が参画するよう努めております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			下校時に学校と情報交換(下校時間含む)を行っております。必要時、電話でのやり取りなども積極的に行うよう努めております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在医療的ケアが必要なお子さんはおりませんが、定期通院をしている利用児に同行するなど医療機関との連携は積極的に行っております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学時に担当者会議を行い、切れ目のない支援が出来るよう努めております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだそのようなケースがないため、今後取り組んでいきたいと考えております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		子ども医療療育センター庄内支所と、共通の利用児もいるので連携を深めていきたいと考えております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	これまであまり機会がなかったので、交流するイベントを企画するなどの取り組みを行いたいと考えております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会への参加など積極的に行っております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎えや自宅への送りの際にその日の支援内容の共有に努めております。また必要に応じて面談を実施しております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			個別面談で助言を行うほか、茶話会にペアレントメンターを派遣し意見交換を行うなどの支援を行っております。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時と、新年度にしおりを配布しております。問い合わせがあった時は分かりやすく説明するよう努めております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			積極的に面談を行うほか、電話での相談を行っております。困難なケースは顧問医師の療育相談に繋げております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			定期的に茶話会を行うなど保護者同士が相談、意見交換できる場を提供しております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情を受けた時は速やかに苦情受付担当者へ報告し即日対応しております。苦情申出窓口を設置し体制も整備されております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月一回、全事業所対象の「メグシィ通信」と事業所の活動内容をまとめたお便りを発行しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			社内で「機密・個人情報流出防止規定」と定め、定期的に研修を行い個人情報保護に努めております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			特性に応じ、写真や絵カードなどを使用したり目で見て分かるような工夫をするよう取り組んでおります。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	保護者の意向もありこれまでありませんでしたが今後お祭りやバザーなどの開催を検討して参ります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			社内に委員会を設置し、全事業所のメンバーが参画してマニュアル作成及び周知に取り組んでおります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に一回以上、防災訓練を実施しています。毎月火災、地震、避難など内容を変え取り組んでおります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止に関する社内研修を実施しているほか、外部への研修にも積極的に参加し情報共有しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			これまで事例はないが、身体拘束の可能性のある利用児に対しては説明を行い了承を得て計画に記載するよう全事業所で取り組んでおります。

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		指示書をいただくことは少ないが、個人調査票に記入していただき、必要に応じ聞き取りを行っております。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内だけでなく、全事業所で事例を共有し再発の防止に努めております。